算数

計算の きまり（ ( ) や ×÷を 先に）

なまえ

計算の じゅんばんに 気を つけて 計算しましょう。

やりかた



左から じゅんに 計算したく
なるよね。ぼくも そうなんだ。
( ) → ×÷ → +− の じゅんで。
先に やる ところに しるしを
つけながらで いいよ。

じゅんばん：( ) → ×÷ → +−

5 + 2 × 3
　　6

① × を 先に：2×3=6

② 5+6=11

= 5 + 6 = 11

① (12 + 3) × 4 = □

② 36 - 18 ÷ 6 = □

③ (36 - 18) ÷ 6 = □

④ 8 × (7 - 2) = □

⑤ 100 - 40 ÷ 8 = □

⑥ 50 - 4 × 6 + 2 = □

⑦ 24 ÷ 4 × 3 = □

⑧ 48 ÷ (4 × 3) = □

⑨ 7 × 8 - 6 × 5 = □

⑩ (40 - 8) ÷ 4 + 6 = □



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。

算数

計算の きまり（（）や ×÷を 先に）

こたえ

計算の じゅんばんに 気を つけて 計算しましょう。

ここに 気を つけよう



よく 見ると、まちがいの 多くは ×÷より 先に ＋− を 計算した ところ。
先に 計算する ところに 下線を 引くと 見落としにくいよ。
まちがえた ところが わかったら、それが いちばんの せいちょうだよ。

① $(12 + 3) \times 4 =$ 60

② $36 - 18 \div 6 =$ 33

③ $(36 - 18) \div 6 =$ 3

④ $8 \times (7 - 2) =$ 40

⑤ $100 - 40 \div 8 =$ 95

⑥ $50 - 4 \times 6 + 2 =$ 28

⑦ $24 \div 4 \times 3 =$ 18

⑧ $48 \div (4 \times 3) =$ 4

⑨ $7 \times 8 - 6 \times 5 =$ 26

⑩ $(40 - 8) \div 4 + 6 =$ 14

このプリントで育つ力：（）・かけ算わり算・たし算ひき算の順番を守って計算する力



ご家庭・学校・療育の場でご自由にお使いください。再配布・販売はご遠慮ください。